

※事故の程度が「死亡」又は「障害残存の可能性が高い」事例のみ

			事故の内容																		
			総件数	点滴漏れ	切断・破損	破損	閉塞	接続外れ	接続間違い	ルートクランプエラー	三方活栓操作間違い	空気混入	自然抜去	自己抜去	使用中の点検・管理ミス	ドレーン・チューブ類の不適切使用	その他のドレーン・チューブ類の準備に関する内容	その他のドレーン・チューブ類の使用に関する内容	その他のドレーン・チューブ類の管理に関する内容	その他のドレーン・チューブ類の使用・管理の指示に関する内容	
医療機器の分類と事故の程度	動脈ライン	死亡	0																		
		障害残存の可能性が高い	0																		
	中心静脈ライン(1件)	死亡	1													1					
		障害残存の可能性が高い	0																		
	気管チューブ(1件)	死亡	0																		
		障害残存の可能性が高い	1														1				
	気管カニューレ(1件)	死亡	0																		
		障害残存の可能性が高い	1														1				
	尿道カテーテル(1件)	死亡	0																		
		障害残存の可能性が高い	1												1						
	胸腔ドレーン(2件)	死亡	1																		
		障害残存の可能性が高い	1															1			
	末梢静脈ライン	死亡	0																		
		障害残存の可能性が高い	0																		
	栄養チューブ(NG・ED)	死亡	0																		
		障害残存の可能性が高い	0																		
	腹腔ドレーン	死亡	0																		
		障害残存の可能性が高い	0																		
	硬膜外カテーテル	死亡	0																		
		障害残存の可能性が高い	0																		
脳室・脳槽ドレーン	死亡	0																			
	障害残存の可能性が高い	0																			
皮下持続吸引ドレーン	死亡	0																			
	障害残存の可能性が高い	0																			
血液浄化用カテーテル・回路(1件)	死亡	0																			
	障害残存の可能性が高い	1											1								
三方活栓	死亡	0																			
	障害残存の可能性が高い	0																			
その他のドレーン・チューブ類(1件)	死亡	1																			
	障害残存の可能性が高い	0												1							